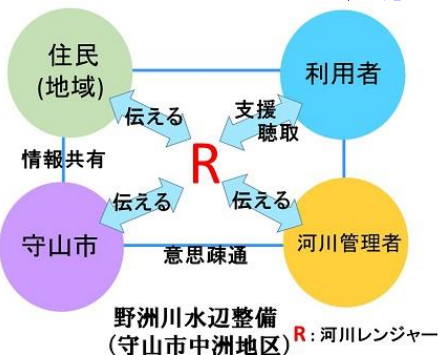


根木山レンジャーの巻 琵琶湖河川レンジャー レポート



今年7月、野洲川の下流部守山市中洲地区にて、守山市と琵琶湖河川事務所により整備が進められている野洲川中洲親水公園が暫定供用開始されました。

河川レンジャーが活動支援する地元住民グループ「なかつ野洲川たんけん隊」は、この親水公園をフィールドに体験学習活動を行っています。今年このテーマは「野洲川のめぐみをおいいただく」として、野洲川でとれたお魚や、ヨシの葉っぱなどを活かした料理づくりに挑戦し、それを「野洲川レストラン」と題して、みんなでいただく活動を行っています(4回開催)。

なかつ野洲川たんけん隊(やすたん)

『野洲川レストラン』

暫定供用開始された親水公園が活動フィールド

夏休みがはじまったばかりの7月のある日、前日、野洲川でとってきた「ハス」というお魚30匹ほどを子どもたちが、料理しました。ハスは、小骨が多いということ、塩焼きとともに、フライにもしてみました。30匹もあるし、小骨も多いし、子どもたちは嫌がって、残るかなと予想していました。結果は、見事ペロリ!とたいらげました。

この日は、やすたんのメンバーの友だちのスポーツのみならずも来てくれて、親水公園の広場がにぎわいました。

河川レンジャーより



「河川レンジャーより」という声は、河川管理者にも伝えています。

なお、親水公園の工事は、今年度、来年度とまだ続きます。河川レンジャーである私の方では、この親水公園に実際に来てくれた方からのヒアリング調査(利用者の意見聴取)に取り組みました。

やすたんに子どもを参加させている親御さんからは「斜面が川へ降りやすいのでうれしい」という声があった一方、「川の中に、万一、流されたときのためのなにかがあるといいかな」と言った声も聞かれました。

また、釣りに来られた方からは、「今日で10回目くらい。ここは、静かだし、ロケーションがすごくいい。釣っていて気分がいい。」という声も聞かれました。

河川レンジャー
活動支援室

2016年11月発行

VOL. 28



河川レンジャー活動紹介・レンジャー名・活動テーマ・進行している活動



北村レンジャー

“川と共存してきた
「地域の記憶掘り起こし」”

「地域の記憶掘り起こし」をテーマに地域と川との関わりを記録し、伝えていく活動をしています。

川と地域がどのように関わってきたのかを残していくために、現在、昔の風景写真の情報を集めたり、ヒアリングをしています。2016年11月末には写真展を、「Head of Seta」のイベントで開催させていただくことになりました。



渡辺レンジャー

“瀬田川の命の豊かさを感じることで
できる社会環境づくり”

琵琶湖や河川の生き物に親しむことができる場を住民の方々と共に作り上げていきたいと考えています。

現在は毎月ウォーターステーション琵琶でプランクトンなど水中の小さな生き物の顕微鏡観察コーナーを開催しています。詳しい開催日時はウォーターステーション琵琶にお問い合わせください。

お知らせ

新河川レンジャー
誕生!

平成28年11月1日
琵琶湖河川レンジャー
1名が任命されました。
次回レポートにて紹介いたします。

眞田(さなだ)レンジャー
です!

活動拠点 (問い合わせ先)

水のめぐみ館ウォーターステーション琵琶内 河川レンジャー活動支援室
〒520-2279 滋賀県大津市黒津4-2-2 TEL077-536-3520 FAX077-536-3530

E-mail: r-manager@water-station.jp URL: http://www.water-station.jp/ranger

FB: http://www.facebook.com/BiwakoRanger